令和６年度　上田市立清明小学校　グランドデザイン

上田市教育大綱

燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり
（学校教育）

- 自ら考え、判断し課題を解決する力、自立する力を育みます。
- 人の痛みがわかる、思いやりの心を育みます。
- 物事に主体的に取り組む意欲や探究心を育みます。
- グローバルな視野とふるさとを愛する心を育みます。
- 夢や希望をもって未来をたくましく切り拓く力を育みます。

【学校教育目標】

清く明るく 豊かな心で
進んで学ぶ 子ども

【めざす学校像】

皆が来たくなる学校

清明の子の約束

（生活の基盤）

- 明るいあいさつのできる子
- はっきり返事のできる子
- はきものをそろえる子

※二中区幼保小中でも大切にしている視点

清明小学校で願う「めざす子どもの姿」（具体目標）

① シンボル１　自主の校風（自主）

豊かなかかわりやさまざまな体験を通して、自分で気づき、よく考えて自らたくましく行動できる子ども

② シンボル２　神樹の心（豊かさ）

お互いに認め合う中で自分に自信を持ち、友とのかかわり合いを大切にして、共に学習や生活を楽しむことができる子ども

③ シンボル３　一心の道（学び）

自ら見つけた課題を、友と考えをつなぎからめ合いながら追究し、学び楽しさや高まりを実感できる子ども

（学校教育目標具現に向けての取り組み）

重点活動Ⅰ「自主」自らやろう

「学びのフィールドを広げ、夢のある学校」

◎地域素材に目を向け、地域と連携した探究的、協働的な学び
- 神樹の時間（ふるさと学習）
  「ひと・もの・こと」とつながり、子どもたちの問いから始まる学び

◎立腰教育
- 学びに向かう姿勢（心）を見つめる
- けが予防や姿勢をよくするストレッチ

◎達成感、企画推進力
- 児童会活動
- 縦割り班活動
- 学級の係活動の充実

重点活動Ⅱ「豊かさ」みんなでやろう

「あこがれの連鎖」

◎「良さ」を育む異年齢交流活動
- 縦割り班活動
- なかよし祭り　・ペア読書
- ペア学級
  特別支援学級との交流活動

＊「良さへのあこがれ」を持つ場の設定

◎挨拶・返事・靴揃えの良さの自覚
- ３者で繰り返す実践と評価
- 地域・家庭と協力した取組
- 児童会活動による具現

◎一人一人の居場所がある
- 全教育活動における人権教育の推進
- 「なかよし宣言」の共有
- 合意形成力の育成
- 特別支援への理解

重点活動Ⅲ「学び」夢中になろう

「子どもが学びを拓く」

◎学びを拓く
- 興味関心を持つ
- 「問い」を見いだす
- 自らの考えを持つ
- 進んで考えをつなぎ、絡め合う（ｸﾞﾙｰﾌﾟ学習、ペア学習、自由討議）
- 見て、触れて、感じる体験
- 自主学習

◎学びの定着
- 手応えを感じ、次時につながる学び
- 感動のある学び
- 達成感（喜び）を分かち合う学び
- 自分を高める家庭学習

◎ふるさと学習との学びの連携

すべての活動を支えるもの

○子どもを真ん中において、地域・保護者・教職員で連携・協働していく　（夢のある学校実現へ）

◆協働連携
- ☆安心安全を守る（安パト隊、自治会等）
- ☆学校関係者評価
- ☆公民館との連携
- ☆ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ支援の推進
- ☆PTA との連携活動
- ☆教育活動の発信連携
- ☆ふるさと学習支援
- ☆外部講師・人材活用